

【公表】児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	はぐくみプラス			
○保護者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2025年12月29日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2025年4月4日 ～ 2025年12月29日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月29日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さま一人ひとりの特性や発達段階に応じた個別支援計画を作成し、計画に基づいた支援を継続的に実施していること。	日々の支援内容やお子さまの様子について職員間で共有し、支援の振り返りと改善につなげています。	家族支援に関する取組について、実施内容や周知方法を見直し、参加しやすい形での提供を検討してまいります。
2	職員間で日常的な情報共有を行い、チームとして一貫した支援体制を整えていること。	活動プログラムが固定化しないよう、お子さまの興味や発達段階に応じた内容の工夫を行っています。	非常時対応や各種マニュアルについて、定期的な確認や訓練を行い、職員全体の理解向上を図ります。
3	お子さまが安心して過ごせる環境づくりを大切にし、活動内容や空間構成に配慮していること。	保護者の皆さまとのコミュニケーションを大切にし、送迎時や面談等を通じて相談しやすい関係づくりを心がけています。	支援内容や事業所の取組について、通信や面談等を活用し、より分かりやすい情報発信に努めてまいります。

【公表】児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	はぐくみプラス			
○保護者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2025年12月29日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2025年4月4日 ～ 2025年12月29日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月29日			

○ 分析結果

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時対応や各種マニュアルについて、職員間で理解度に差が見られる点。	家族支援に関する取組について、実施方法や案内の機会が限られており、周知が行き届いていないこと。	家族支援プログラムの内容や実施方法を見直し、周知方法を工夫することで、参加しやすい体制づくりを行ってまいります。
2	支援内容や事業所の取組について、保護者にとって分かりやすい情報提供が十分とは言えない点。	非常時対応やマニュアル確認の機会が限られており、定期的な共有や訓練が十分に行えていないこと。	非常時対応や各種マニュアルについて、定期的な研修や訓練を実施し、職員全体の理解の統一を図ってまいります。
3		情報発信について、方法や頻度が統一されておらず、活動内容が十分に伝わりにくい状況となっていること。	支援内容や事業所の取組について、通信や面談等を活用し、より分かりやすく丁寧な情報発信に努めてまいります。